

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表

2022年5月13日

事業所名 ちあふるスクール枚方 保護者等数(児童数) 6 回収数 5 割合 83 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	2	0		・よくわからない	通所後も、気軽に見学できる機会を設けます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	0	3	1	1	・もう1人先生がいるといいようです ・よくわからない ・長期休みや、イレギュラーな休みの予備人員に不安があります。	現状、長期休みやイレギュラーにも対応できるように適切な人員配置をしております。ですが、更に有効な支援と保護者に安心をして頂くためにも増員をしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	0		・バリアフリー化などはよくわかりませんがトイレが狭くて使いづらいようです ・よくわからない	整理整頓や通路の動線確保により、設備環境を良い状態に保つようにいたします。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	3	2	0		分析はきいてません。	1か月毎にモニタリングの経過を随時、書面にして共有いたします。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	1	3	1		・マイクラ、スクラッチを楽しみにしていますが作業もすきなのでもう少しできるといいです。 ・マイクラについて、中毒性があるように感じます。	新しい取り組みや内容を考え、提案するようにいたします。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	2			
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4	0	1		入所する時に値段の説明をしてほしい。	入所手続きの際に、重要事項として書面と口頭でお伝えいたします。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4	0	1		去年から面談については、希望していましたが送迎の時にお話しをする程度です。	送迎時の報告だけでなく、定期的な個別面談の機会を設けます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	2	1		送迎の時の声掛けはありがたいですが、その日の出来事なので面談や助言、支援とらえていません。	面談希望を口頭で確認するだけではなく、保護者が面談希望を申し出やすいように、面談希望届出書を保護者に配布して対応いたします。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	3	2			
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2	0		対応はしていただいています。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	0	0		送迎時に配布していただいたり配慮していただいています。	
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	1	毎日ありがとうございます。		

	14	個人情報に十分注意しているか	5	0	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	3	1		訓練内容をお知らせしていただきありがとうございました。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	0	0		訓練の話を熱心にしてくれました。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	5	0	0		時々嫌がります。
	18	事業所の支援に満足しているか	4	1	0		通所を嫌がる理由を確認して、楽しい気持ちに変える提案をご用意しております。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。